

あいちの山里 ふるさと兼業事業 + One(プラスワン)

副業兼業等の助っ人人材を受け入れる事業者を募集

令和5年9月25日 月 14:00 - 16:00

WEB開催

実践企業の事例による導入セミナー 兼 事業説明会



※本事業は、愛知県交流居住センターの「あいちの山里 ふるさと兼業事業」（三河山間地域）と愛知県東三河総局（受託機関：（一社）地域問題研究所）の「大都市を対象とした東三河地域内関係人口、定住・移住の創出事業」の共同事業です。

※NPO 法人 G-net が、この事業を受託して運営しています。

● あなたのお店や事業所に、本当はやりたいけど手をつけられていないことはありませんか？

「新たに展開したい事業があるがノウハウがない、かといってノウハウのある人材を正社員で雇用する余裕はない」

「良いものを作っているけれど売れない、販路を拡大できないだろうか」

「次の一手を打つには人材が不足している」

「コロナ前後で生活様式などが変化。これまでの事業・サービスを見直さなくては」・・・

そんな困りごとや悩みを、都会等で働いている優秀な外部人材と一緒に考え、解決していくプログラムが「ふるさと兼業」です。

● 多才なプロフェッショナル助っ人人材と共に

広報・マーケティングのプロやWebデザイナー、経理のプロ、商品企画のプロ、旅行代理店、大手企業の経営企画やマネージャー経験者など、多彩なノウハウや技術、経験を持った多様なプロフェッショナル人材が全国各地にはたくさんいます。しかも、「給与や待遇ではなく、地域に関わりたい、事業のビジョンに共感した」など熱量で参画を希望する人材も少なくありません。

そんな多才多様な人たちを、三河山間地域と東三河地域の事業者様につなぎ、一緒になって事業企画や事業展開を短期決戦で進めていく。

それを、専属コーディネーターが伴走支援していくプログラム。それが、「ふるさと兼業」です。

対象事業者

※定員を超える応募があった場合は、選考させて頂く場合があります。

三河山間地域（豊根村、東栄町、設楽町、新城市、豊田市の旧5町村（旧小原村、旧下山村、旧足助町、旧旭町、旧稲武町）、岡崎市の旧額田）の中小企業・小規模事業者 **2社**

東三河南部地域（豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市）の中小企業・小規模事業者 **1社**

私たちと共に事業推進に取り組んでみませんか？

まずは、オンラインの導入セミナーにお申し込みください。

【日時】 令和5年9月25日（月） 14:00~16:00

【概要】

- ・実践企業による事例共有
- ・副業・兼業導入セミナー
～事業課題や理想像から、どう募集内容を設計するか？～
- ・事業募集説明会

【お申し込み方法】

①WEBまたは、②FAX・メールにてお申し込みください。

※説明会に参加できないが、受入について希望または相談したい事業者様も以下よりお申し込みを受付します。

①「簡易 WEB 申込フォーム」からの申込方法（二次元バーコードからも申込可）

URL ⇒ <https://forms.gle/xj2pZLHXkcGoVFuZA>



② FAX・メールによる申込方法

- 件名は、「あいちの山里 ふるさと兼業事業の参加申込」としてください。
- 文面には、（１）氏名、（２）事業者（会社名やお店の名前）、
（３）メールアドレス（zoom 参加 URL 送付のため）
（４）申込区分①か②の選択（①9月25日の説明会に申し込む、②受入希望だが、説明会に参加できないため、個別相談に申し込む） をご明記ください。
- FAX 番号、メールアドレスは下記のとおりです。

★ご不明な点があれば、NPO 法人 G-net までお問合せ下さい。

【主催】愛知県交流居住センター、愛知県東三河総局（受託機関：（一社）地域問題研究所）

【委託先】NPO 法人 G-net （担当：南田、木村）

住所：〒500-8844 岐阜県岐阜市吉野町 6-2 ブラザービル 2 階

電話：058-263-2162

FAX：058-263-2164

メール：info@furusatokengyo.jp

1. 対象エリアは？

豊根村、東栄町、設楽町、新城市、豊田市の旧5町村（旧小原村、旧下山村、旧足助町、旧旭町、旧稲武町）、岡崎市の旧額田町＜三河山間地域＞及び豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市＜東三河南部地域＞の中小企業・小規模事業者です。

2. 対象事業者数は？

3社（三河山間地域：2社、東三河南部地域：1社）を予定しています。※定員を超える応募があった場合は、選考させて頂く場合があります。

3. プログラムの手順は？

STEP	開催時期
①事業者向けの導入説明会を兼ねた web セミナー開催 導入に関心がある事業者向けに導入説明会を兼ねた web セミナーを開催します。	令和5年9月25日（月）14:00~16:00
②プロジェクト参加希望企業の募集	令和5年10月11日（木）17:00 申し込み〆切
③プロジェクト設計 経営課題のヒアリングからスタートし、挑戦価値が高く魅力的なプロジェクト作りをサポート。企業の成長を加速する設計となるようにお手伝いします。 設計には、2週間~3週間程度かかります。	令和5年10月中下旬~11月中旬頃（予定）
④兼業・副業等のプロフェッショナル人材募集とマッチング支援 兼業・副業等のプロフェッショナル人材としてエントリーした方の管理や面接の調整などをサポートします。また採用決定のための相談などにも対応。他社事例などをベースに最適なマッチングをサポートします。	プロジェクト設計：10月中旬~随時 Webを通じた募集：設計後2週間程度掲載
⑤事業者様・プロフェッショナル人材・専属コーディネーターの三位一体によるプロジェクト実施 プロジェクト開始後も基本的な事業者側と参画側（プロフェッショナル人材）の相談対応を実施。マッチングして終わりではなく、その後の事業展開までを継続して専属コーディネーターがサポート(伴走支援)します。	令和5年12月中旬頃からスタート ※プロジェクト期間は3ヶ月程度（予定） ※プロジェクト毎に開始週を事前に決めて募集を行います。
⑥事例共有の実施 最終的には実施したプロジェクト事例を共有するイベントを実施（オンラインも含め検討）し、地域内への情報発信と事業拡大に向けた啓発を行います。	令和6年3月を予定

4. プログラム参加のメリット・特徴は？

1：多才なプロフェッショナル人材の出会い、そして、一緒に経営課題を解決

フルタイム採用ではなく、期間限定のすき間時間活用～週1・2日程度まで多様な働き方に特化することで、従来の採用方式では出会えなかったプロフェッショナル人材との出会いが可能になります。また、期間限定の兼業・副業活用によりコストを抑えて経営課題の解決につなげていくことが可能です。

2：給与待遇でなく、共感や熱意をベースとした意味報酬マッチング

ふるさと兼業にエントリーしてくるプロフェッショナル人材は、給与待遇を基準にエントリーするのではなく、事業への共感や愛着を起点にエントリーしてきます。結果として、外注とは違い、想いやビジョンを共有した仲間としてプロジェクトに参画してくれるパートナーになります。

3：多様な人材を活用して事業推進できるスキルを得ることが可能

これまで東海エリアを中心に、250社超500名以上の多様な人材活用事例を伴走コーディネートから見えてきた成果の質を高めるノウハウや、最新の事業推進事例の紹介をします。

4：ふるさと兼業の専属コーディネーターとの2人3脚

外部人材活用の支援実績の豊富な専属コーディネーターが、課題の洗い出し・魅力発掘・求人作成のサポートを実施。人材とのマッチング機会、および人材の受入れ後も個別コンサルティング支援を行います。

5：専属コーディネーター等による伴走支援などは一切無料

webセミナー開催の開催から専属コーディネーターによるプロジェクト設計支援・マッチング支援・プロジェクト推進の伴走支援、さらには、成果報告会までの支援すべてが無料です。

ただし、兼業・副業等のプロフェッショナルに対する給与や報酬費用は事業者様の負担となります。

5. どんなプロジェクト事例があるの？

2022年度実施 | 愛知県北設楽郡東栄町

まち全体でお客を迎えられる連携構築の第一歩として、東栄町の観光資源を活かしたモデルツアー「和太鼓志多らとめぐる東栄町の魅力満喫ツアー」を企画・運営準備まで携わる。



NPO法人 てほへ

会社概要

業種	サービス業
従業員数	25人
外部人材の受け入れ経験	なし
業態	Bto/C

＜2020～22年度の3年間での実績＞

- ・9社募集、全社マッチング
- ・全体で79名エントリー、19名マッチング

過去9社の事例をまとめたリーフレットをこちらからご覧いただけます。

導入背景・課題感

- ・東栄町は、観光資源は豊富にあって、様々なプレイヤーが点として魅力を伝えているものの、一体としての発信が十分とまでは言えず、プレイヤー同士の線としてのつながりも部分的なものにとどまっている。
- ・和太鼓集団「志多ら」のファンクラブ運営を基礎としつつ、今後は地域内外の交流促進・観光振興にも重点を置き、将来的には、まち全体でお客を迎えられる連携構築（奥三河をはじめ町外との連携を含む）による発展を目指し、主体的な役割を果たしたい。

プロジェクト内容

- ・東栄町の魅力ある観光資源を整理する。
- ・モデルケースとして、ターゲット層を絞ったツアープラン（第1段）を作成・実行する。
- ・参加者の反応などを集積・分析し、今後のツアー展開につなげる。

外部人材が取り組んだこと

- ・現状視察を踏まえた、東栄町の観光資源の整理及びリスト化
- ・「ぼたび」（自転車を用いてゆったり散歩するような町内観光）スキーム及び東栄町の既存資源（「志多ら」「Naori」など）を活用したモデルツアープランを作成した。
- ・ツアー実施に向けての商品販売戦略や実施の詳細を検討し、実際のツアー及び事後アンケートによる分析を実施予定であったが、延期となり改めて実施することになった。

プロジェクト期間中の成果

- ・現状視察を踏まえた、東栄町の観光資源の整理及びリスト化ができた。
- ・「ぼたび」（自転車を用いてゆったり散歩するような町内観光）スキーム及び東栄町の既存資源（「志多ら」「Naori」など）を活用したモデルツアープランが出来上がった。
- ・ツアー造成の過程で学んだ、プロジェクト推進やスケジュール管理、役割分担、定例MTGの進め方など、進め方の基盤ができた。
- ・2023年6月3日の実施に向けて広報媒体の作成や集客のサポートを行った。

